

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-515192(P2005-515192A)

【公表日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2005-020

【出願番号】特願2003-546928(P2003-546928)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/00	(2006.01)
A 6 1 K	35/12	(2006.01)
A 6 1 K	35/14	(2006.01)
A 6 1 K	35/28	(2006.01)
A 6 1 K	35/52	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/00	H
A 6 1 K	35/12	
A 6 1 K	35/14	
A 6 1 K	35/28	
A 6 1 K	35/52	
A 6 1 P	35/00	

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月11日(2005.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0077

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0077】

特別な具体例では、工程a)において、少なくとも2つの異質遺伝子型の黒色腫細胞株を準備する。異質遺伝子型の細胞株の数は、メラノサイト分化抗原が存在しないように単離、篩選された好適なサブクローニングの数に左右される。より多くの細胞株が提供されるほど、いくつかのイムノドミナントな癌/精巣抗原が、全細胞溶解物中において示される機会が多くなる。1具体例では、少なくとも5つのCT-抗原が、少なくとも2つの異質遺伝子型の細胞株から提供される。特別な具体例では、異質遺伝子型の細胞株は、DDM-1.7(ECACC 01112339)又はDDM-1.13(ECACC 01112338)から選ばれる(両細胞株は、European Collection of Animal Cell Cultures, CAMR, GB-Salisbury, Wiltshire SP4 0JG, United Kingdomに2001年11月23日付けで寄託されている)。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0078

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0078】

本発明の他の態様は、上記特別な細胞株、及び少なくとも5つのCT抗原を発現するが、メラノサイト分化抗原を発現しない又は実質的に発現しない他の細胞株にも関する。従って、本発明は、少なくとも5つのCT抗原を発現するが、メラノサイト分化抗原を発現しない又は実質的に発現しない、単離された黒色腫細胞株に関し、特に、単離された細胞

株 DDM-1.7 (ECACC 01112339) 又は DDM-1.13 (ECACC 01112338) に関する。従って、本発明は、少なくとも 1 つの黒色腫細胞株が、異質遺伝子型の細胞株 DDM-1.7 (ECACC 01112339) 又は DDM-1.13 (ECACC 01112338) から選ばれるものである医薬組成物又は本発明の方法にも関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 8】

異質遺伝子型の黒色腫細胞株が、 DDM-1.7 (ECACC 01112339) 又は DDM-1.13 (ECACC 01112338) から選ばれるものである請求項 1 7 記載の医薬組成物。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 8】

DDM-1.7 (ECACC 01112339) 又は DDM-1.13 (ECACC 01112338) から選ばれる、少なくとも 5 つの癌 / 精巣抗原を発現するが、系統特異的分化抗原を発現しない（溶解は、4 時間の細胞毒性テストにおいて 10 % 未満である）単離黒色腫細胞株。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3 4】

癌治療用の医薬組成物を製造するための単離細胞株 DDM-1.7 (ECACC 01112339) 又は DDM-1.13 (ECACC 01112338) 。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5 0】

異質遺伝子型の黒色腫細胞株が、 DDM-1.7 (ECACC 01112339) 又は DDM-1.13 (ECACC 01112338) から選ばれるものである請求項 3 5 ~ 4 9 のいずれかに記載の方法。